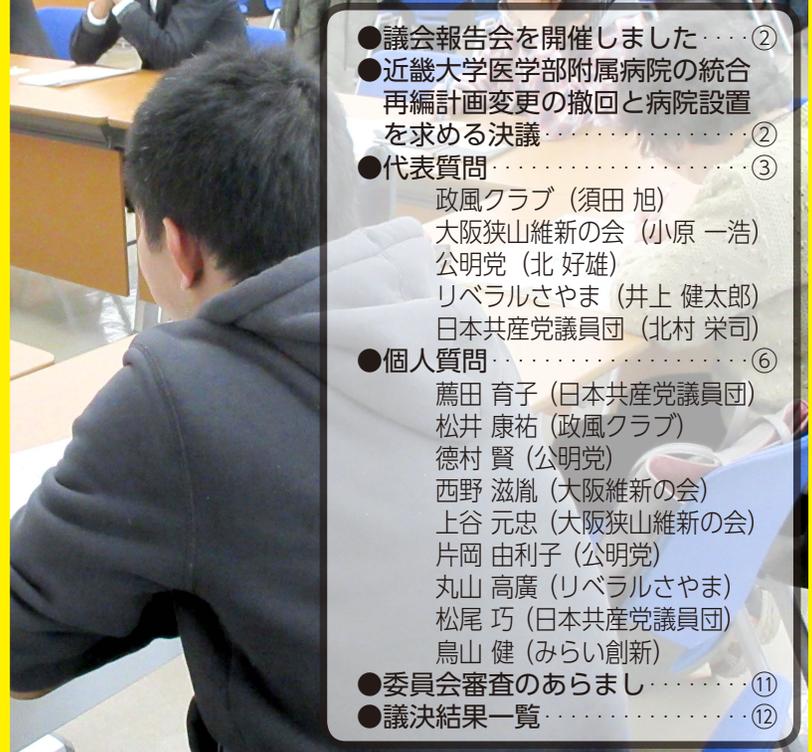


# ☆大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 議会広報委員会—



- 議会報告会を開催しました……②
- 近畿大学医学部附属病院の統合再編計画変更の撤回と病院設置を求める決議……②
- 代表質問……③
  - 政風クラブ (須田 旭)
  - 大阪狭山維新の会 (小原 一浩)
  - 公明党 (北 好雄)
  - リベラルさやま (井上 健太郎)
  - 日本共産党議員団 (北村 栄司)
- 個人質問……⑥
  - 薦田 育子 (日本共産党議員団)
  - 松井 康祐 (政風クラブ)
  - 徳村 賢 (公明党)
  - 西野 滋胤 (大阪維新の会)
  - 上谷 元忠 (大阪狭山維新の会)
  - 片岡 由利子 (公明党)
  - 丸山 高廣 (リベラルさやま)
  - 松尾 巧 (日本共産党議員団)
  - 鳥山 健 (みらい創新)
- 委員会審査のあらまし……⑪
- 議決結果一覧……⑫

# 議 会 報 告 会

平成29年(2017年)11月19日

## を開催しました

平成29年11月19日(日)、市役所 第1・第2会議室で、議会報告会を開催しました。第1部で議会の報告【9月定例月議会の審議から】、第2部で市民との意見交換会を行いました。当日は、大阪狭山市PTA連絡協議会の皆様を含む30人の方にお集まりいただきました。

### ➔ 第1部 議会の報告 (抜粋)

平成28年度(2016年度)一般会計決算、国民健康保険特別会計決算や介護保険特別会計決算をはじめ、各特別会計等の決算内容について説明し、審査結果については、一般会計決算が継続審査となっていることを報告しました。

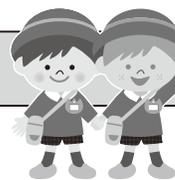


意見交換会の様子

### ➔ 第2部 市民との意見交換会 (抜粋)

今回のテーマ「子育て、教育、魅力あるまちづくり」について、グループワーク形式で、ご参加いただいた皆様に自由に意見を述べていただきました。数多くのご意見をお聞きし、最後に取りまとめて、発表していただきました。

担当議員	課題	内 容 (意見・要望など)
Aグループ 上谷元忠 北 好雄 須田 旭 西野滋胤	子育て関係について	・ 病児保育を他市でも受け入れてほしい。安心して預けられるところが少ない。 ・ 登下校の見守りなど、ボランティアに頼りきりになっている。半官半民のような取組はできないか。
	まちづくりについて	・ 市民の意見を行政の担当者、議員とともに進めていくようなプロジェクトをつくるシステムをつくってみてはどうか。
Bグループ 井上健太郎 徳村 賢 丸山高廣 山本尚生	学校について	・ 学校そのものが古くなってきて、特に小学校のプールの更衣室の老朽化が目立つ。 ・ 中学校にも「ミマモルメ」を導入してほしい。 ・ 他市の子どもと比べて体力的に弱い子が多いように感じる。
	都市整備について	・ 水道事業について、料金改定をしていないが、大丈夫か。 ・ 図書館・公民館前に横断歩道や信号がつかれないだろうか。
Cグループ 片岡由利子 鳥山 健 松井康祐 松尾 巧	学校でのIT教育等のあり方について	・ 学校のPCとITの環境についても整備してほしい。 ・ IT問題が進んでいるにもかかわらず、学校側の体制がそこまでしっかりしていないように思う。
	魅力あるまちづくりについて	・ 地域の負担も出るが、防犯カメラ等の設置を進めて、抑止効果を高めていく方法はどうか。
Dグループ 小原一浩 北村栄司 薦田育子	校区割について	・ 北小学校、特に東小学校の児童数が増えて、あふれるようになってきている。東小学校は、グラウンドも狭い。例えば、運動会などは、他の場所でやったらどうか。
	中学校の部活動の活性化について	・ 先生に負担がかかったり、先生が他の用事で休止したり、なかなか活性化が図られていない。



誌面の都合上、議会報告会でいただきましたご意見、ご要望などをすべて掲載することができませんが、皆様からいただいたご意見、ご要望などについては、本市の行政側に対して必要なものはお伝えします。また、各議員の議会質問などの参考とさせていただきますとともに、本市議会の活動をさらに充実するために活用させていただきます。

### 近畿大学医学部附属病院に係る統合再編計画の計画変更を撤回し、 300床規模の病院の設置を求める決議について

## 大阪狭山市議会が 決議を全会一致で可決!

大阪狭山市議会は、近畿大学医学部附属病院の移転問題について、同大学がこれまでの統合再編計画を変更し、全ての病床を堺市・泉ヶ丘駅前地域に移転すると公表したことを受け、その計画の変更を撤回することなどを求める決議を平成29年12月22日、全会一致で可決しました。

決議では、同病院の統合再編計画の変更は、これまで市民に説明してきた内容を反故にするものであり、また、本市はもとより、南河内医療圏の各市町村との十分な調整を行わず、一方的に計画の変更を表明する同大学の対応は、到底容認できないとし、平成28年12月に公表された小児科、産婦人科など28の診療科目を有する300床規模の病院を本市に設置することを求めたものです。

この決議をもとに、本市議会は、平成29年12月25日に近畿大学理事長、大阪府知事などへ要望活動を行い、今後も市民の皆様の声にこたえるべく、積極的に取り組みます。

# 一般質問

質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。

## 議会を傍聴しませんか

### 3月定例月議会

- 2月20日(火) 議会運営委員会
- 2月27日(火) 初日
- 3月9日(金) 代表質問
- 12日(月) 個人質問
- 15日(木) 建設厚生常任委員会
- 16日(金) 総務文教常任委員会
- 20日(火) 予算決算常任委員会
- 22日(木) 予算決算常任委員会
- 23日(金) 予算決算常任委員会
- 27日(火) 最終日

## 本会議録画映像 配信中!



### 代表質問 政風クラブ 須田 旭



#### 市長の対外姿勢と対応について

**問** 近畿大学医学部附属病院の移転再編計画変更は、厚労省が定める医療圏を越えての移転で理解に苦しむ。南河内の8市町村との連携体制と認可権限を持つ大阪府の対応を伺う。

**答** 平成27年11月、三次救急、小児・周産期医療等の機能維持の要望書を南河内9市町村長連名で近畿大学理事長、大阪府知事に手渡し、ニュータウン活性化の本市での内部検討も終えていた。地元の国会議員、大阪府議会議員にも要望を行う。抗議文の提出は、各市町村により温度差がある。

**要望** 病院移転は、前回の発表時点で既に深刻な痛手で、医療水準維持のため、医師確保が課題となる中、患者受け入れの確約を求めている。

**問** 台風21号による被害で2箇所  
の河川護岸崩落の対応について伺う。

**答** 大阪府に早期の復旧工事をお願いした。竹本直一衆議院議員にも現場視察をしてもらい、強く要望した。

**要望** 草沢橋は大阪府広域緊急交通路に指定されている。抜本的改良工事をお願いする。



台風21号で被害を受けた崩落付近の草沢橋

**問** 南海電鉄の大阪狭山市駅、狭山駅、滝谷駅の無人化問題について。

**答** 堺市と連携し、主要都市で無人化アンケートや調査を共同実施する。

この他、道路整備事業に係る国と地

方の負担割合について質問しました。

#### 危険な道路の安全対策について

**問** 国道310号は、右折レーンが少なく、歩道の整備がされていない。渋滞解消のため、都市計画道路大阪河内長野線の事業化を訴え、迂回路となっている旧道にイメージランプ、スクールゾーンのカラー化やマンホール、点字ブロックの滑り止め等の施工を求める。

**答** 国道310号の渋滞解消のため、協議会を設立し、都市計画道路大阪河内長野線の事業化を要望中である。国庫補助を得つつ、交差点のカラー化工事を平成30年度も実施予定である。マンホール蓋はノンスリップ型へ改良し、点字ブロックもつまずきにくいものを採用している。

#### 女性が輝く社会づくりに向けて

**問** 本市の管理職、職員全体に占める女性割合と大阪狭山市特定事業主行動計画策定後の取組について伺う。

**答** 策定時より上昇し、管理職は15.5%、全職員に占める割合は31.4%である。時間外勤務縮減や有給休暇の取得促進等、意識改革や職場の風土改革に取り組んでいる。

**要望** 女性に関する問題と捉えず、男性も働き方を変える必要がある。過剰な配慮をするあまり、やる気を奪う結果につながる。職員の取り組む姿勢に温度差が生じないように、全庁的な情報共有化の徹底を求める。

#### 幼児教育・保育無償化について

**問** 市の保育所入所申請時の当落の基準点数の見える化について伺う。

**答** 就労の有無、妊娠・出産後間もない場合など、保護者の状況に応じ、基準点数を設けて決定している。

**要望** 国が進める無償化で保育の受け皿の確保は急務であり、保育士の待遇改善等、市独自の政策を求める。

代表質問  
大阪狭山維新の会  
小原 一浩



18歳までの医療費無償制度について

**問** 18歳までの医療費を負担している大阪府内の市町村数について、また、予測される必要経費は。

**答** 府内での実施は7団体。必要経費は約2,850万円。

**意見** 他の市町村に先駆けて実施する施策に価値がある。ところで、財源問題だが、昨年度、本市職員の地域手当の額を11%から13%に引き上げた。その際に要した年間の職員人件費をアップした約6,600万円で、この経費が賄える。地域手当は河内長野市、富田林市は6%、本市は現状で13%で、近隣市より倍以上多い。そこを削って様々な施策を考えてほしい。

認知症の人たちへの施策について

**問** 本市の認知症施策は。

**答** 近隣に住む認知症の人や家族への見守りや声かけ、認知症に関する啓発行事や認知症カフェの活動などを実施している。65歳以上の方は事前登録により、高齢者SOSネットワーク事業を実施し、現在、事前登録者は38名、協力機関は介護事業所、医療関係機関など65事業所がある。事前登録者や協力機関を増やしていく。

**要望** 既にある制度のPRと同時に、緊急時の迅速な対応を要望する。

防犯カメラの設置などについて

**問** 防犯カメラの台数、場所、設置計画について伺う。

**答** 現在、自治会等が補助制度を活用して設置したものが26台で、本市で管理運用しているものが17台である。今後も補助金を活用し、設置していく。

**意見** 補助金制度だけではなく、市自身でも計画・実施すべきだ。



異常気象による大雨に関連して

**問** 今熊4丁目の新興住宅地の雨水を西室池へ流す管が外れ、斜面で土砂崩れが起きた。開発時の完成検査がずさんではないか。

**答** 当該地は、開発行為の許可を取得し、平成23年9月に造成工事完了したもの。今回の排水施設は、平成26年10月に（仮称）今熊市民の森保全事業により本市が取得した。

**意見** 池の擁壁<sup>ようへき</sup>も含めて、もう少し強度のあるもので施工した方が良い。

市内の街路の照明について

**問** 狭山池北から池之原付近の歩道は暗く、歩道に杭があり、夜は危険である。また、さやか公園の駐車場の入口は午後7時には鎖で閉まるが、その鎖が見えにくい。

**答** 防犯灯のLED化を図ったが、再度、現場を確認し、照度が不足している場合には改善する。

市立公民館の利用に関連して

**問** 使用料収入、利用者団体数は。また、減免制度を再適用してほしいとの要望がある。

**答** 平成28年度は625万1,550円、利用団体数は延べ4,949団体。今は受益者負担の観点から再適用の考えはない。

**意見** 受益者負担ということだけで処理できないはず。見直して利用促進を考えてはどうか。

代表質問  
公明党  
北 好雄



近畿大学医学部附属病院の移転について

**問** ①近畿大学医学部附属病院の移転計画について。②近畿大学医学部附属病院が本市に残るためにどのようにしていくのか。③跡地の利用について。

**答** ①医師不足などの人的要因や病院経営を取り巻く経済的要因により、本市への新分院は新設を断念する。②近畿大学に対し、強く抗議をするとともに、計画の変更の撤回を求め、近畿大学が300床の急性期機能の病院を残すよう、強く要請する。③誰もが健康に暮らせるまちのモデルとなるような拠点や機能の誘導を図る。

**要望** 300床を残してもらおうよう、市として、近畿大学や大阪府に対して働きかけを継続してってもらいたい。

タウンミーティングおおさかさやまについて

**問** 前市長が行われた市長室開放のような事業は実施されないのか。また、これからどのようにして市民の意見を酌み取っていくのか。

**答** 前市長が行われていた市長室開放のような事業は、今はしてないが、市内で行われる各種イベントや集会、総会、大会などに市長として、できる限り出向き、直接対話の機会を多く持つように心がけている。タウンミーティングについては、市民の皆様が抱く市政に関する疑問や意見などを直接に発信する機会である。行政においては、市民の意向を市政運営に反映するための取組であると認識している。

**要望** たくさんの方が、様々な意見

を言えるようなものを開いてほしい。

### 介護保険について

**問** ①特別養護老人ホームへの入所待機者の状況について。②介護相談員派遣等事業の現在の状況について。

**答** ①平成29年4月1日現在、待機者は82名で、入所の必要性が高いと考えられる方は45名となっている。待機者の緩和をめざし、地域密着型特別養護老人ホーム1施設の整備を計画し、現在、建設中である。②市内の介護サービス事業所14施設を月2回程度訪問し、平成28年度実績で延べ347回の訪問、1,060件の相談を受けている。



### 期日前投票について

**問** 本市でも、スーパーの店内や駅に投票所を設けることができれば、投票率が大幅にアップするのではないか。

**答** 期日前投票所を複数箇所に設置すると、二重投票を防止するための環境整備として、投票事務システムネットワーク構築に係る設備投資、投票管理者を含む投票立会人や事務従事者の人員確保、投票所スペースの安定的な確保、投票箱、投票用紙の保管場所の確保など、多くの課題が考えられる。今後は投票率向上に向けて、国の動向や先進市の状況を踏まえ、費用対効果等の諸課題について、調査・研究していきたい。

**要望** スーパーや駅などに投票所を置くことをめざしてほしい。

### 代表質問 リベラルさやま 井上 健太郎



### 近畿大学医学部附属病院の移転問題について

**問** 平成28年6月定例月議会で、プロジェクトチームや組織機能の見直しと跡地利用としての教育機能について、提案してきた。同年9月定例月議会で、市長は、近畿大学医学部附属病院や近畿大学に必要な要請を行い、移転後についても本市のまちづくりに有益となるようなトップセールスを行うと答弁された。

これまでの取組と今後の対応について伺う。

**答** 今後も近畿大学と意見交換をしていきたいと答えた。経過としては、平成27年11月に要望書を近畿大学と大阪府知事に直接手渡し、強く要望を行って以来、機会があるごとに要望内容を伝えてきた。

**問** なぜ、質問に答えていただけないのか。市長は、これまで、どのような機会を生かし、どのような要望を近畿大学と大阪府に訴えてこられたのか。それぞれ、何度訪問し、どのような要望を行ったのか。

**答** 就任直後に近畿大学を訪問し、二度目は、要望書を持って訪問した。

**問** 再度、伺う。平成28年度、29年度に、どのような活動されたのか述べられていない。この間、どのような活動をされたのか。

**答** 特段、要望活動をしたことはない。

**意見** 平成28年度、29年度、お話をされていないということであり、一度も提案に行かれていないという事態に、私は寂しい思いでいる。

有識者の招致も含めた内部組織による本格的な対策チームを立ち上げるとともに、組織機能の見直しなど

迅速かつ的確な対応を求める。

全庁的に情報を一元化させて、市長の判断、庁議での協議を共有し、一丸となって取り組まなければならない。きちんとしたシステムの構築をお願いする。

**問** 平成29年6月定例月議会で、近畿大学医学部附属病院の移転を見据えた公共交通機関、路線バスの再整備の必要性を訴えた。

これまでの取組状況と今後の展開について伺う。

**答** 市民や交通事業者など、広く意見を聞く場として、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく法定協議会の設置を検討すると答弁した。現在、本市内部に設置した狭山ニュータウン地区活性化検討委員会において、公共交通のあり方も議題に上がっており、移転後の状況を見据えたうえで、見直しが必要であると認識している。今後、出来る限り早く対応していけるよう、法定協議会設置に向けて検討していく。

**要望** 検討する余地などない。直ちに設置しなければという状況にある。

しっかりと設置に向けて行動されるよう求める。



### グリーン水素シティ構想について

**問** 市長みずから、本市の事務がずさんであったことを認め、監査する事態である。来年度以降の方向性と扱いについて伺う。

**答** 拙速<sup>せつそく</sup>であった。深く反省している。構想は、一旦白紙に戻し、新たな方針を検討すべきと考えている。

代表質問  
日本共産党議員団  
北村 栄司



憲法9条への自衛隊明記は、戦争する国への大改悪、市長の見解は

**【答】** 戦争放棄の日本国憲法9条は世界に誇るべきもの。おろそかにしてはならない。国の動向を注視する。

近畿大学医学部附属病院大阪狭山分院300床実現に全力を

近畿大学医学部附属病院と大阪府が既に発表してきた300床の分院計画を突然の断念表明。「市民をだますのか。」と怒りの声も上がっている。約束を守ることを強く求める。

**【問】** 近畿大学医学部附属病院は、南河内医療圏域の基幹病院であり、二次医療圏越えの移転に疑問の声がある。理由を明らかにしてほしい。

**【答】** 今後、南河内医療圏と堺市医療圏ごとに行われる保健医療協議会や大阪府医療審議会等で、その要件について審議、検討されると聞く。

**【意見】** 現時点で理由が明らかになっていないにも関わらず、移転ありきで事が進んでいることは納得できない。政治不信となるものだ。

**【問】** 本市が参加した協議会等の経過は。

**【答】** 平成26年7月29日から大阪府、堺市、近畿大学、本市の担当者が月1回程度で会議が行われ、現在まで37回を重ねている。

**【意見】** 長い期間を通じ、公の場で約束をした300床の計画を一方的に反故にするなどは許しがたい行為であり、強い憤りを感じる。

**【問】** 本市の医師会の見解は。

**【答】** 本市医師会会長からも、300床を残すことを守ってもらいたいという意見と聞いている。

**【問】** 300床の分院実現を近畿大学と大阪府に強く要請すること。市

長の決意を問う。地元選出の国会議員・府議会議員など超党派での協力も得ること。

**【答】** 本市と市民に対する近畿大学の不誠実な行為は、誠に遺憾である。近畿大学に対して強く抗議し、計画変更の撤回を求めるとともに、本市に300床規模の病院を残すこと、また、現状と同様の医療機能を確保するよう全力で取り組む。地元選出の国会議員・府議会議員にも協力を求め、南河内の他市町村とも連携できるように調整する。



国民健康保険料、大阪府統一で高い保険料がさらに高くなる。断固反対

**【答】** 今後の状況に注視し、大阪府に対して被保険者の負担増に対する激変緩和措置のみならず、国保制度の構造的な問題を解決する抜本的な財政支援を行うよう、引き続き市長会等を通じて要望していきたい。

医療的ケアの必要な児童の幼稚園、保育所、学校の取組について

**【答】** 多くの課題を整理しながら、医療的ケアを必要とする子どもが、その年齢や能力、特性に応じた適切な教育・保育が受けられるよう、限られた人材、財源でできる限りの支援を模索し、体制づくりに努める。

緊急通報システム改善と図書返却ポストを狭山駅付近に

**【答】** 緊急通報システムは充実に向けて検討を進める。図書返却ポストは予算化に向けて取り組む。

個人質問  
こもだ 育子



災害時の障がい者、高齢者等、特に配慮が必要な方への避難施策について

**【問】** 避難訓練の実施を求める。

避難時の具体的配慮や支援については、地域の中での協力や連携は不可欠である。要援護者も含めた防災・避難訓練を実施してはどうか。

**【答】** 地域住民との避難訓練等への参加が必要と認識している。啓発に努める。

**【問】** 避難支援行動マニュアルと個別計画書の作成を求める。

要配慮者の状態はそれぞれ異なる。個別計画を作成することにより、一人ひとりの課題に対して具体的な支援ができる。

**【答】** 本人の意向を大切に、個別計画の作成に努める。

**【問】** 福祉避難室の設置を求める。

小・中学校の体育館を利用した一時避難所は、環境面で厳しい状況がある。一定配慮された福祉避難室の役割は大きい。

**【答】** 個々の状況に応じた対応の中で、個室等が必要な場合は確保に努める。

**【問】** 福祉避難所の増設を求める。

現在、さやま荘・さつき荘の2箇所が指定されているが、収容人数から見て、対応できるのか。また、大地震により道路が寸断された場合、南北に長い本市の地形から考えても増設が必要と考える。

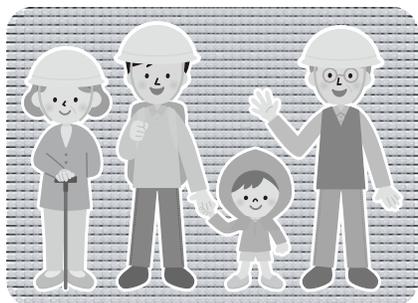
**【答】** 2箇所だけでは受け入れが困難な場合が想定される。社会福祉法人連絡会等と締結した協定書に基づき、対応する。

**【問】** 在宅避難者支援計画の作成を求める。

過去の大震災の中で、障がい者や寝たきりの家族がいたりしたため、

避難所に避難できず、支援物資や情報も届かない厳しい避難生活を余儀なくされる状況があったと聞く。

**【答】** 避難所以外の避難者の把握や情報提供のあり方等を調査・研究する。



この他、所得税法第56条に関して質問しました。

### 個人質問 松井 康祐



#### 緊急通報システムについて

**【問】** 今回の台風接近でも利用者の困り事や不安解消、救急救助活動にもつながる緊急通報システムの対象者枠の拡大が必要と考える。

**【答】** 対象者の枠を広げるよう検討する。

#### 地域福祉を推進するために

**【問】** 地域福祉の中心的な担い手として民生委員・児童委員が選任されているが、負担が多く、欠員も出ている。負担を軽減することが課題解決への糸口でもあると考える。

**【答】** 各種証明の発行や地域行事への参画など負担が増えている。負担軽減となるような支援を検討する。

#### 災害対応と今後の取組について

**【問】** 台風21号は超大型で強い勢力を保って上陸し、本市でも各所で被害が出た。①本市の被害状況について。②本市の対応について。③今後の取組について。

**【答】** ①人的被害は確認されていな

いが、草沢橋付近の護岸崩落等、数件の被害を確認した。②10月22日、午前3時37分に土砂災害に係る大雨警報が発表され、災害警戒本部を設置し、配備職員が参集した。午後3時には市内小学校7校に避難所を開設し、午後5時20分に本市では初めての避難勧告を全域に発令した。また、一部地域には避難指示(緊急)を発令し、民生委員の協力のもと、避難を呼びかけていただき、避難された方は合計19名であった。③マニュアルにない事案等が発生した場合でも、速やかに対応できるよう災害対応能力の向上を図る。

**【要望】** 防災・減災は一朝一夕で実現しない。継続した取組を要望する。



茱萸木7丁目付近の被害状況

#### 無線LAN導入の進捗状況について

**【問】** 小中学校への無線LAN導入について進捗状況を伺う。

**【答】** 来年度に導入できるよう予算化を進めていく。

**【要望】** 有害サイトのブロックなど、セキュリティ強化を要望する。

### 個人質問 徳村 賢



#### 内部統制の強化について

**【問】** 昨今、官民を問わず、悪い情報が隠蔽されている事件が後を絶たない。必要な情報が正しく組織内に、また、必要なものは外部に向け、きちんと伝えられる組織となっているのか、内部統制の強化について、見解を伺う。

**【答】** 指針や助言等、国の動向を注視し、他の地方自治体の今後の取組などを参考に、効果的で効率的な内部統制システムとなるよう引き続き調査研究していく。

**【要望】** グリーン水素シティ関連事業に関連して、市長から監査請求された。本来あるべき法令、条例など、基本的事項を無視したことは明らかである。内部統制の再徹底を要望する。

#### ニュータウン地区への地域包括支援センター相談窓口機能の設置について

**【問】** 地域で暮らす高齢者を介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支えるため、ニュータウン地区に地域包括支援センターの相談窓口機能を設置できないか。

**【答】** ニュータウン地区は、本市全体でも高齢化が進んでいることは認識している。今後、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を進める中で調査研究していく。

**【要望】** 狭山ニュータウン地区活性化検討委員会の資料でも、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組が必要であることが記載されている。前向きな検討を要望する。



©KOMEITO

#### 特定健診・特定保健指導について

**【問】** ①第3期の特定健康診査等実施計画の策定状況について。②特定健診の受診率について。③受診率向上の取組について伺う。

**【答】** ①現在、平成30年度から平成35年度までの6年間で計画期間とした第3期の計画を策定中であ

る。②本市の受診率は、34.2%である。大阪府の平均受診率は30%となっており、4.2%上回っている。③コールセンターからの受診勧奨など、引き続き実施していく。

### 個人質問 西野 滋胤



#### 高齢者などの買い物弱者支援として 移動販売の促進を

**問** 2017年12月7日から、池尻自由丘地区にて、いずみ市民生活協同組合による移動販売車の運用が始まっている。本市が移動販売車を提案、促進することは買い物弱者の支援の一助になると考えるが、見解を伺う。

**答** 移動販売車の導入が、他の事業者が受けられる利益を阻害する可能性があることから、本市が当該生協と委託契約を締結するのは困難である。今後、地域づくり協議体において取組事例として参考にしていく。

**要望** 本市が地区会と移動販売事業者、地区内の商店の間に入り、積極的に調整し、買い物弱者がいなくなるよう努めることを要望する。

#### 発達障がい児への支援の充実について

**問** 本市が実施する発達障がい児支援事業「手をつなGO!」は、1年に限らず、2年目以降の利用を希望する声を多く聞くが、見解を伺う。

**答** 「手をつなGO!」の定員は20名。待機児童もいるが、定員を直ちに拡大することは、スタッフと専門室の確保が必要なため、難しい。

**要望** 事業を充実し、2年目も利用できる体制づくりをしてほしい。本市が実施する「子育てコンシェルジュ」の周知徹底、2017年12月から利用可能となる「子育てアプリ」のトップ画面に相談窓口につながるアイコンの設置を要望する。

#### 府道203号線（富田林狭山線）沿いの府管理地の雑草繁茂対策と道路幅拡張について

**問** 2017年9月定例月議会の個人質問で、当該箇所の雑草繁茂対策としてコンクリートで覆う整備工事と、歩道空間の確保と雨水対策として側溝を設ける要望をしたが、鈴木憲府議会議員のご尽力もあり、進展していると聞く。その後の進捗状況を伺う。

**答** 要望を受け、大阪府富田林土木事務所と調整し、2017年12月11日から、施工していく。



府道203号線の施工箇所

### 個人質問 上谷 元忠



#### 狭山中学校の運動場拡張について

**問** 南河内に30校以上ある中学校の中で最も運動場が狭い。これを改善する方策として、北側の東除川の上に鉄板等の橋げたを敷設し、運動場を北側に拡張することを提案する。

**答** 運動場に隣接した空間の利用ということでは一つのアイデアと考えるが、河川の占有には河川法上の制限があるため、利用することはできない。

**要望** 規則とは、人が作ったものであるから、今、現実にある課題を解決する一つとして、よりよいものに作り変えていくことで克服することができる。日本国憲法も人が制定したものであるため、平和主義という普遍的な価値を尊びながら、世界や社会の変化に対応して改正すること

も大事である。環境整備に努めていただきたい。



狭山中学校北側の東除川

#### 大鳥池太陽光パネル発電事業にかかわっての近隣財産区等との協定の見通しについて

**問** 本市の2地区、堺市美原区の2地区に、それぞれ年間いくらの収益が入るのか、その進捗状況を伺う。

**答** 平成29年11月3日、メルシー for SAYAMA株式会社との間で協定が締結され、それぞれの4地区に年間200万円支払われる。撤去については、期間完了時に受注者において撤去及び原状回復を行う。

**意見** 堺市美原区の2地区は財産区がないので、そのまま支払われるが、本市の東野地区及び東池尻地区へは、200万円のうち3分の2、本市へは3分の1となり、明らかに不公平感がある。一方、濁り池に関して、池之原地区は財産区が設立されていないので、全額地区に入り、同じ市内でも不公平である。これは、経済最優先で、拙速で強引なパネルの敷設の結果である。太陽光パネルの削減・移動を願われている方の地域に対し、当初の説明会がなされなかったということであり、結果として無視されたということ、これほど悲しい施策はあったかということになる。

### 個人質問 片岡 由利子



#### 国民健康保険の大阪府との共同運営を目前にして

**問** ①平成30年度から大阪府内で統一した国民健康保険料となる。6年間の激変緩和措置期間における本市の計画について。②平成28年度分黒字累計約6億2,591万円は、平成29年度、30年度とどのように扱われるのか。③国民健康保険料の減免と徴収猶予について。④健康マイレージ事業の取組について。鹿児島県霧島市では健診や市のイベントに参加してポイントを貯めて、健康グッズをプレゼントしている。

**答** ①平成30年度からの交付金等の追加公費約1,700億円のうち1,300億円は、まだ算入していない。大阪府が示す保険料率は、平成30年1月中旬頃に確定する。激変緩和措置の期間中は、緩やかな保険料率の設定に努めたい。②平成30年度以降の保険料抑制のため、段階的に活用したい。財政調整基金の設置も視野に入れ、検討する。③現在、多子世帯やひとり親家庭への新たな減免制度について検討されている。④大阪府や他の市町村の状況を注視する。

### こども政策部の取組について

**問** ①平成29年度予算に計上された子育てアプリ事業の進捗状況について。②電子申請の現状と今後の取組について。

**答** ①プッシュ通知の機能を活用し、施設マップやお子さんの予防接種スケジュールの管理、子育て日記など便利な機能を搭載している。②申請書等をホームページからダウンロードできるように利便性を図る。



### 本市内の所有者不明土地について

**問** ①本市の所有者不明土地についての調査や対策について。②相続登記を促す手続について。

**答** ①毎年度、当初課税の納税通知に係る調査の後、所有者不明で最終的に届けられないものが、約5件程度ある。所有者不明土地の対策としては、適正な相続登記が最も有効である。②より効果的な手法を検討する。

### 個人質問 丸山 高廣



### 近畿大学医学部附属病院の残留ゼロについて

**問** ①市長は、市民への不安解消の青写真をどう描かれているのか。②平成29年10月13日、近畿大学との面談は誰と行われ、内容は。③市民の皆様に残留ゼロについて、どう説明するのか。

**答** ①所有権は全て近畿大学であり、市長として青写真を示すということではない。②事務部長、病院事務局プロジェクト推進室の方と私とで非公式に面談した。内容は、分院の新設を断念するというもので、到底、本市としては容認できない、受け入れられないと伝えた。③市民に対する説明責任を近畿大学に求める。

**問** ①面談は、市長1人の対応か。②面談内容の記録は。③市長が伝えたことに対する回答は。④市民の皆様へ近畿大学医学部附属病院にどのような説明を求めるのか。

**答** ①面談は、私1人である。②議事録はとっていない。③特段、返答はない。④説明責任を果たしていただきたいと要請したい。

**問** ①市長は、平成26年1月25日に「大阪府議会議員古川照人を囲む新春の集い」を開催した。松井大阪府知事が出席し、本市の未来

について、何を話され、市長はその内容に何か対応されたのか。②市長は、前大阪府議会議員、大阪維新の会に所属され、近畿大学出身である。市民の皆様が期待していたメリットをどう生かし、交渉されたのか。

**答** ①松井大阪府知事は、大阪府全体を見渡したときの南部の医療水準を今後も維持していく。そのために、近畿大学との話し合いは、このような形で話を進めていくことを話されていた。特に対応はしていない。②協力をいただきたいという旨の話はずっとしているつもりである。

**要望** 緊急事態だ。真剣に取り組んでいただきたい。



この他、以下について質問しました。①小学校や幼稚園等に防災頭巾を②蚊の感染症対策について

### 個人質問 松尾 巧



### 新総合事業と介護保険について

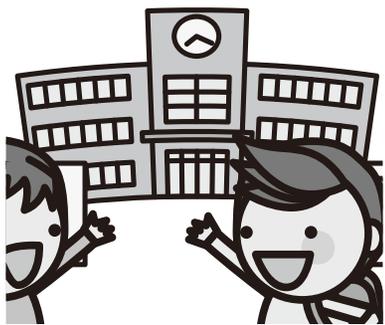
**問** 昨年4月から新総合事業が実施された。①介護認定者数の前年度との比較、要支援1と2の人数は。現行相当サービスと基準緩和サービスの利用状況は。②厚労省は生活援助の利用回数制限を検討している。③要介護1と2の在宅サービスを介護保険から外す計画がある。要支援1と2、要介護1と2の合計は介護認定者全体の何%になるのか。

**答** ①2016年の要介護者数は、3,012人、2017年は2,961

人。要支援1は498人から469人へ、要支援2は、521人から481人。訪問介護の現行相当サービスは217人、基準緩和サービスは2人。通所介護で現行相当は184人、基準緩和は69人。②生活援助の利用回数削減は、心身の維持が困難な場合、国・大阪府に要望する。③要介護認定者数全体に対し、要支援1と2、要介護1と2の合計の割合は66.7%である。

### 教育環境の充実・整備について

**問** 東小学校と北小学校の児童数が増加し、今後も増える予想である。①放課後児童会の現在の待機児童数は。北放課後児童会の事業委託状況や市直営の支援員きょうあいの確保は。②東小学校の運動場は狭隘なので拡張を。校区の再編成を検討すべきである。



**答** ①待機児童は、東放課後児童会で3人。運用面・居場所づくりで工夫する。北放課後児童会は法人に委託する予定である。支援員の身分や処遇改善を行い、必要な人員確保に努める。②用地拡張に取り組んでいるが、進展がなく、引き続き努力する。校区再編は、過大規模校解消

の一つの手段だが、様々な問題もあり、今後、研究したい。

### 交通安全対策の充実について

**問** 市道半田7号線どうがぶちばし（つばみ子ども園前）はラッシュ時に危険である。安全対策の充実を求める。

**答** 信号機の設置は難しい。今後、協議をしながら、対策を検討する。

## 個人質問 鳥山 健



### 本市の今後のまちづくりについて

**問** ①近畿大学医学部附属病院の移転計画変更を受けての対応策について。②平成26年1月の大阪府市医療戦略会議提言「スマートエイジングシティ」を検討したか。③空家対策は、すぐに着手すべきではないか。

**答** ①地元選出の国会議員等に要請する等、あらゆるチャンネルを通じて白紙撤回に取り組む。②具体化セミナーに参加し、考え方を整理する参考にした。③来年度早々に協議会を設置し、有効な対策に取り組む。

**意見** ①市の意思と行動が必要だ。議員も動こう。市民に安堵願うには、平成35年までにニュータウン地区活性化の成果が必要で、余裕はない。②河内長野市は大阪府と協定を結び、スマートエイジングシティに着手し、約3年で拠点づくりや看護専門学校の開校等の成果をあげた。本市の方針を確立すれば、大阪府との関係をフル活用できるはずだ。

### 近畿大学医学部附属病院をのぞむ 狭山ニュータウン地区



### 救急搬送の現状と課題について

**問** 通報からの救急搬送が全国平均39.4分と長くなる傾向にある。

**答** 本市の平均時間は31.3分。救急現場で傷病者の観察や処置を行い、医療機関の状況等によって変わる。救急事案の約60%が軽症のため、救急車の適正利用が課題である。

### 日本遺産と地域活性化戦略について

**問** 文化庁は、日本遺産認定を2020年までとしている。本市の目論見と地域活性化への戦略を伺う。

**答** 歴史文化基本構想の策定後、速やかに申請手続きする。関係部署等と協議し、観光施策を検討する。

**意見** 観光は、観る・学ぶ・食べる・出会う等がキーワード。日本遺産をめざす過程が重要で、市民や事業者等と歴史文化の保存・活用を共有することが着地型観光につながる。

### 身近な生活道路の安全推進について

**意見** 時速30km以下だと事故の被害が小さい。国が基準を示したハンブ、標識等の補助板の検討を願う。

# 議会日誌

- 平成29年11月 7日 行政視察（新潟県燕市議会）  
13日 総務文教常任委員会（所管事務調査）  
14日 議員全員協議会  
建設厚生常任委員会（所管事務調査）  
20日 大阪府市議会議長会議員研修会  
（大阪府吹田市）  
22日 議会運営委員会・議会改革特別委員会

- 11月24日 議員全員協議会  
30日 本会議（初日）  
12月11日 一般質問（代表）・各派幹事長会議  
12日 一般質問（個人）・議員全員協議会  
15日 建設厚生常任委員会・予算決算常任委員会  
各派幹事長会議  
18日 各派幹事長会議  
19日 総務文教常任委員会・議会改革特別委員会  
議会広報委員会  
22日 議会運営委員会・議員全員協議会  
本会議（最終日）

## 委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され  
審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

### 可決 道路占用料に関する条例 及び都市公園条例の一部 改正

**問** 新しく電柱を建てると、収入は増えるが、ニュータウン地区で、無電柱化に取り組みれば、都市としての景観やブランドの向上、地区の活性化につながる。本市としても取り組んではどうか。

**答** 無電柱化にすることでのメリットやデメリットがあるため、考慮すべき課題があり、議論する余地はある。将来的には、無電柱化に伴う地下埋設は考えていきたい。

## 総務 文教 常任委員会

### 可決 一般職の職員の給与に関 する条例の一部改正

**討論** **賛成** 人事院勧告に基づく民間給与との格差は正であり、今回は、プラス改定となっているが、過去にはマイナス改定もあった。職員には日々の自己研鑽と丁寧な業務、適正な行政運営に努めるよう求めて、賛成する。

**反対** 本市職員の地域手当の額は、河内長野市、富田林市と比べて高く、将来的な財政は、非常に苦しい状況が予想される。若年層に手厚くする部分は十分理解するが、全体的に考えて、反対する。

継続審査

## 「子どもの医療費助成」 を18歳まで拡充を求め る請願

**意見** **継続審査** 医療費助成の拡充に伴う費用が、約2,850万円と試算され、子ども医療費助成の拡充が最優先施策であるかを慎重に考えなければならない。財源の確保と優先順位を検討してほしい。また、義務教育修了後、就職される方もおり、単純に高校生だけを対象とするか、18歳全体として考えるか、検証すべき点も多く残っているため、継続審査とする。

**採択** 18歳までの医療費助成は、大阪府内の7市町で実施されており、本市も実施してほしいという市民の声は、正当性がある。様々な給付を実施する際に、長期的な展望も必要だが、財源に関しては、工夫をしてほしい。他市に遅れをとるのではなく、今、決断すべきである。議会の決議だけでなく、市当局としても考えてもらうことを要望して、採択とする。

継続審査

## 大鳥池「太陽光発電パネル」 の削減及び設置場所 の移動・環境整備につ いての請願

**意見** **継続審査** 太陽光パネル全面撤去の要望は取り下げられても、削減、移動、環境整備を要望していることは、近隣住民と合意を得ていなかったことに尽きる。担当者から、広く市民に説明し、意見を聞き、対応したいという話があり、できるだけ早く説明し、理解を得られるよう真摯な対応を要望し、継続審査とする。

**採択** 早急に太陽光パネルを設置したことが一番の問題だった。周辺の気温の変化など、経年のデータをとってから設置するという形が本来あるべき姿である。太陽光パネルの削減、移動も含めて、一番大切なこ

## 予算 決算 常任委員会

### 可決 平成29年度(2017年度) 一般会計補正予算 (第8号)

**意見** **賛成** この補正予算の内容は、主に障害者自立支援給付事業に充てられるものであり、賛成する。

### 可決 平成29年度(2017年度) 池尻財産区特別会計補正 予算(第2号)

### 可決 平成29年度(2017年度) 東野財産区特別会計補正 予算(第1号)

**意見** **賛成** ため池太陽光発電に伴う売電益について、平成29年9月定例会月議会の本委員会で、財産区と契約を行い、一般会計に繰り入れるべきとの主張に対して、取り組んだことは、一定の評価はできる。その他の諸問題については、早急に解決する必要があることを意見し、賛成する。

とは、住民感情に寄り添い、対応することであり、採択とする。

### 継続審査 就学援助の入学準備金の 支給を入学前にするよう 求める要望

**意見** **継続審査** 転出入に伴う重複支給等の問題は完全に防げるものではなく、考慮する必要がある。教育委員会では、情報の収集や、改善策の検討を行っているが、課題もあるため、継続審査とする。

**採択** 教育委員会は、平成31年度の入学者への支給を準備しており、来年度から河内長野市や河南町が実施すると言われている。要綱や諸準備を整えることは大切だが、入学準備金を入学前に支給してほしいという要求は当然で、採択すべきである。

# 12月定例月議会で審議された案件と議決結果

※表の見方 『○』は賛成または採択、『×』は反対、不採択または不認定、『△』は継続審査。

会派名および議員名は、ともに50音順。

議案名	会派名 議員名		大阪狭山 維新の会		公明党			政風 クラブ		日本共産党 議員団			リベラル さやま		鳥山 健	西野 滋胤	議決 結果
	上谷元忠	小原一浩	片岡由利子	北好雄	徳村賢	須田旭	松井康祐	山本尚生	北村栄司	薦田育子	松尾巧	井上健太郎	丸山高廣				
条例	道路占用料に関する条例及び都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
その他	工事請負契約の締結 （(仮称)大阪狭山市立第2子育て支援センター新設工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成29年度補正予算	一般会計補正予算（第8号）／国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）／介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）／池尻財産区特別会計補正予算（第2号）／半田財産区特別会計補正予算（第2号）／東野財産区特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議	近畿大学医学部附属病院に係る統合再編計画の計画変更を撤回し、300床規模の病院の設置を求める決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
継続審査	平成28年度（2016年度）一般会計歳入歳出決算認定	×	×	△	△	△	△	△	△	×	×	×	△	△	△	△	継続審査
	「子どもの医療費助成」を18歳まで拡充を求める請願	○	○	△	△	△	△	△	△	○	○	○	△	△	△	△	継続審査
	大鳥池「太陽光発電パネル」の削減及び設置場所の移動・環境整備についての請願	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	継続審査
	就学援助の入学準備金の支給を入学前にするよう求める要望	○	○	△	△	△	△	△	△	○	○	○	△	△	△	△	継続審査

## 【継続審査の報告について】

平成28年12月定例月議会から継続審査となっていた「大鳥池への太陽光発電パネル設置の中止を要望する陳情」については、提出者の申し出により、取り下げられました。

**議会だよりの表紙写真を募集中！**

議会事務局 TEL 366-0011 (内線569)

メール gikai@city.osakasayama.osaka.jp